

天龍峡温泉交流館について

1. 天龍峡温泉交流館建替工事について

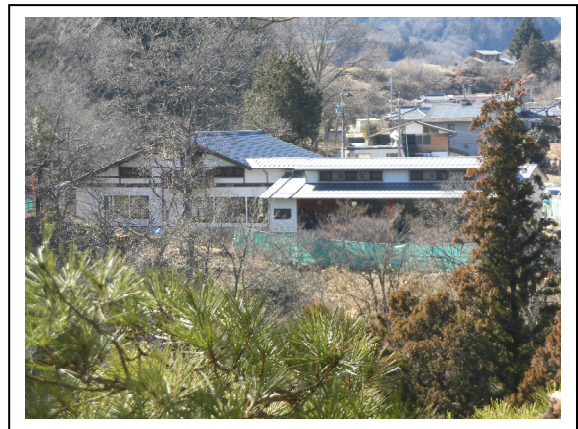
昨年7月1日に現地において起工式を行い順調に工事は施工され、外構工事の駐車場整備と植栽工事を残してしゅん工し、関係機関の検査が完了し次第準備引越し作業を行いう予定である。

3月6日から試験入浴や厨房設備の説明会を行い、オープンに向けて準備作業を行っている。

4月8日（土）に予定している「さくらグルメ祭り」に合わせて、温泉と食堂をオープンさせ営業を行う。



西側より



東側対岸より

2. 指定管理者（株）農耕百花の対応について

現在、（株）農耕百花では、飯田商工会議所と飯田市金融政策課からの支援を受け、外部から講師を招き、そばを中心としたメニューの検討を行っている。

高価格帯の「そば御膳」から低価格帯の「ざるそば」まで、そばを中心とした数種類のメニュー決め、実際に新しい厨房を使用して試作を行い、営業に向け準備を行っている。

温泉についても試験入浴や機械設備の試運転を行い、営業に備えている。

3. 天龍峡温泉交流館の愛称について

新しくなる天龍峡温泉交流館をより親しみやすい施設とするため、愛称の募集を行った。

- ・愛称は、「天龍峡温泉交流館 ご湯づくり」
- ・選考理由は、わかりやすく、温泉を宣伝でき、ゆっくり過ごすことがイメージできるため。
- ・作者は、飯田市松尾清水 小澤 徳子 さん。
- ・4月8日のオープンセレモニーにて、表彰を予定している。
- ・愛称への応募総数218件。
- ・選考委員による審査会を開き、愛称を検討した。

選考委員は竹村天龍峡温泉観光協会長、一ノ瀬龍江地域づくり委員会長、吉川川路まちづくり委員会、塩沢（株）農耕百花社長、関島（株）農耕百花取締役、飯田市産業経済部長、事務局 観光課天龍峡活性化係。

4. 4月8日のオープニングセレモニーについて

温泉と食堂については、春の観光シーズンに合わせてオープンさせる。

4月8日のさくらグルメ祭りのオープニングセレモニーに合わせて式典を行い、温泉と食堂の営業を行う。

ただし、植栽等の外構工事などのしゅん工は5月以降となるため、しゅん工式は5月21日（日）を予定している。

5. 天龍峡300万人会議について

天龍峡周辺で観光関連事業を経営する企業が集まり、天龍峡を長野県の誇る観光地として輝きを取り戻し、未来を担う若者たちがこの街の資産として天龍峡を守り生かし、経済の基盤となることを目的に活動し始めた。

2月14日に銀座NAGANOにおいて、天龍峡の魅力のプレゼンを行った。

午前、午後2回実施し、首都圏内の観光事業者、旅行雑誌社、ライター等に天龍峡紹介ビデオの上映と天龍峡の魅力をスライドで説明し、各事業者からの提案プロモーションをおこなった。

新たな天龍峡の魅力として、平成31年度開通予定の天龍峡大橋や新しくなる天龍峡温泉交流館の紹介、各社の強みを連携させた「恋を育む天龍峡」、「愛犬と過ごす天龍峡」、「自転車で過ごす天龍峡」、「天龍峡かがり火プロジェクト」などをプレゼンテーションした。

今後も、天龍峡周辺施設との連携として支援し天龍峡への集客につなげていきたい。

○天龍峡300万人会議メンバー

- ・天竜舟下り（株）
- ・天竜ライン遊舟（有）
- ・（株）丸中中根園
- ・（有）沢柳きのご園
- ・（有）農業法人今田平
- ・かぶちゃん農園（株）
- ・（株）農耕百花
- ・（有）凜
- ・かわじ土地管理組合
- ・飯田市